



# Fun For the Future!

バンダイナムコグループのCSR活動



株式会社バンダイナムコホールディングス  
URL: [www.bandainamco.co.jp](http://www.bandainamco.co.jp)

©BANDAI  
Printed in Japan

# Fun For the Future!

## 楽しみながら、楽しい未来へ。

エンターテインメントが社会に対してできること、それは、心が心を響かせて楽しい未来をつくることです。バンダイナムコグループは「夢・遊び・感動」をお届けする企業として、地球環境や社会とのかわりについて、「Fun For the Future! 楽しみながら、楽しい未来へ。」を合言葉に、社会とステークホルダーのよろこびにつながる活動を推進し、楽しい未来づくりに貢献していきたいと思います。

### CONTENTS

- |    |                            |    |                           |
|----|----------------------------|----|---------------------------|
| 3  | トップメッセージ                   | 16 | 社員とともに                    |
| 6  | CSR重要項目別の取り組み              | 19 | 次世代を担う人づくりへの取り組み          |
| 7  | 商品・サービスの安全と衛生              | 23 | 地域社会とともに                  |
| 12 | コンテンツや商品の表現における社会への影響とポリシー | 25 | 会社情報ほか                    |
| 13 | 環境配慮                       | 26 | バンダイナムコグループのCSR活動WEB版のご案内 |
| 15 | サプライチェーン管理                 |    |                           |



# バンダイナムコグループならではの視点で、 「楽しみながら、楽しい未来」をつくる CSR活動に取り組んでいきます。

バンダイナムコグループは、地球環境や社会とのかかわりにおいて  
「Fun For the Future! 楽しみながら、楽しい未来へ。」を  
CSR活動のコンセプトに掲げています。

さらに具体的な活動の指針として、重点的に取り組む必要があるテーマを  
「バンダイナムコグループのCSR重要項目」として設定し、  
事業を通して楽しい未来づくりに向けた活動に取り組んでいます。  
今回のCSR活動報告ではCSR重要項目に沿った活動のほか、  
地域社会や社員に向けた取り組みの一部をご紹介します。  
また、社会で関心が高まっているSDGs(持続可能な開発目標)\* に対して、  
私たちの事業およびCSR重要項目に沿った活動などが  
どのように貢献できるかについても検証を進めました。

第三者機関に分析を依頼したところ、SDGsの17の目標のうち、  
すでに多くの目標についてアプローチできているという評価が得られ、  
活動の方向性が社会の要請と合致していることを確認できました。  
バンダイナムコグループは、「夢・遊び・感動」をお届けする企業として、  
時代ごとの社会の要請に応える活動を私たちならではの視点で行い、  
「楽しみながら、楽しい未来」をつくるCSR活動に取り組んでいきます。

\* SDGs(持続可能な開発目標): 2030年に向けて国連が採択した国際目標で、  
持続可能な世界を実現するため17のゴール・169のターゲットから構成されています。



株式会社バンダイナムコホールディングス  
代表取締役社長  
田口 三昭

## 第三者機関の評価を得たSDGs目標



MISSION  
「夢・遊び・感動」

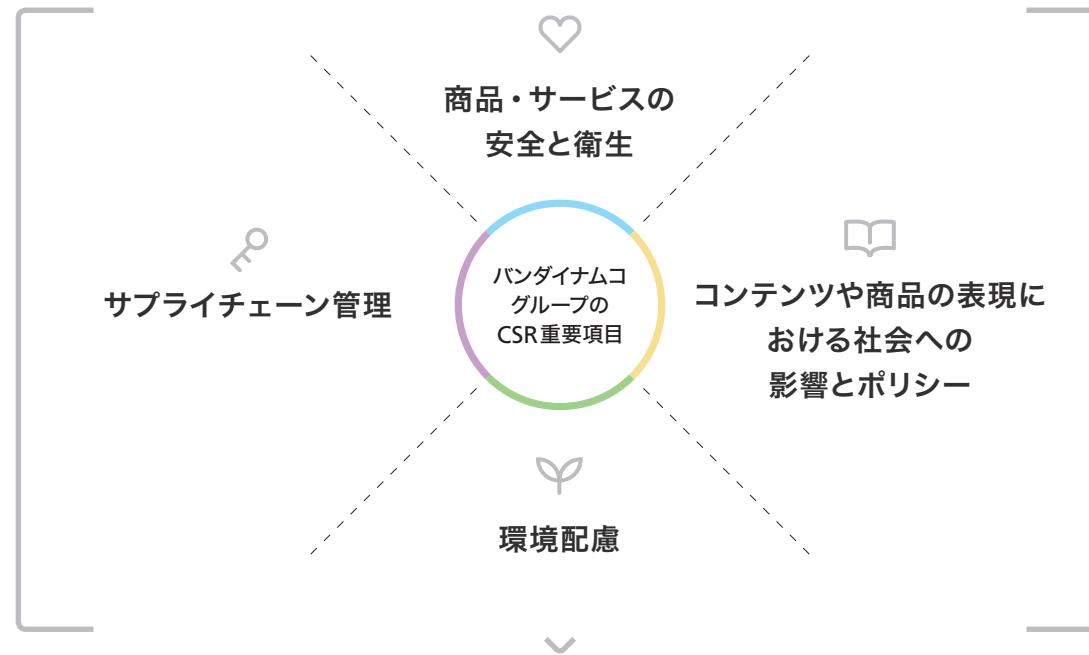
CSR CONCEPT

# Fun For the Future!

楽しみながら、楽しい未来へ。

## バンダイナムコグループのCSR方針

バンダイナムコグループでは、「環境・社会貢献の責任」「経済的責任」「法的・倫理的責任」の3つの責任を盛り込んだ、グループを横断する「CSRへの取り組み」を定め、特に重点的に取り組む必要があるテーマとして「バンダイナムコグループのCSR重要項目」を設定しています。



各ユニット・関連事業会社で、重点取り組みテーマを掲げ、事業を通してグループCSR重要項目に沿った活動を推進しています。

## CSR重要項目別の取り組み

バンダイナムコグループではエンターテインメントにかかわる多彩な商品・サービスを展開しています。ここでは、それぞれの商品・サービスをお客様へお届けする中での取り組み例を、4つのCSR重要項目別にご紹介します。



## 商品・サービスの安全と衛生に向けた取り組み

「夢・遊び・感動」をお届けする基盤となる商品・サービスを、安全に安心して楽しんでいただけるよう、厳しい品質基準のもとで行う検査や安全性検証をはじめ、セキュリティ対策、安全運転教育などさまざまな取り組みを行っています。

### 安全性に配慮した設計・素材の追求

(株)バンダイでは、法律や業界で定める品質・安全基準に加え、より厳しい独自の品質基準を設定しています。それをもとに設計や素材を選定し、それぞれのおもちゃの特性に応じた検査を行っています。

検査の例 1

#### 素材の検査

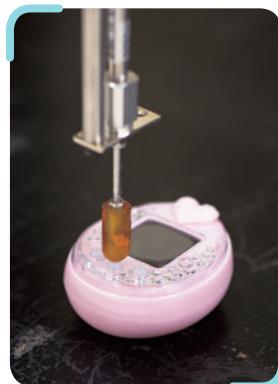
おもちゃに使われている素材に、身体に有害なものが含まれていないかどうか、その成分について検査機器を使って詳しく調べます。



#### バンダイ品質基準

安全性 性能 表示

合計約 **370** 項目を検査



検査の例 2

#### ボタンの耐久試験

長期間・長時間使用しても壊れないか、想定された使用回数に応じて、ボタンの耐久性を確認します。

検査の例 3

#### おもちゃの落下試験

おもちゃを落としても壊れることがないか、万が一壊れたとしても危険な箇所が発生しないか、強度や安全性を検査します。



検査の例 4

#### ストラップの安全性試験



首にかけるストラップは、「子どもの力で引っ張っても壊れないか、万が一壊れた場合でも安全か」「引っ掛けても喉を圧迫しないよう、ある一定の荷重を超えると外れるか」を検査します。

#### お客様相談センターの取り組み



(株)バンダイがお客様とのコミュニケーションを推進するうえで、重要な役割を担っているのが「お客様相談センター」です。月間3万~4万件寄せられるお客様からの声に迅速に対応するため、センターに届いたご意見やご要望は、個人情報の取り扱いに細心の注意を払いながらデータベース化を行っています。これにより、よりの確で、きめ細かな対応を可能にするとともに、蓄積された情報を商品開発に反映し、顧客満足の向上につなげています。

## セーフティーレビューの実施

(株)バンダイナムコエンターテインメントでは、ゲームの「楽しさ」を追求すると同時に、お客様に安全に安心して遊んでいただくための取り組みを推進しています。その一環として、開発部門・生産部門・品質保証部門・サービス部門などさまざまな部署による安全性検証(セーフティーレビュー)を行っています。

### アミューズメントマシン開発での安全性検証

「アンパンマンの缶ビタつくろう!」の開発過程では、お子様が手に触れる缶マグネット排出部分の安全性を検証し、安全にプレイできることを確認しているほか、施設スタッフが缶マグネットを補充する際などのメンテナンス時に安全に作業ができるよう、シミュレーションを通した検証を行っています。



セーフティー  
レビューの様子



アンパンマンの  
缶ビタつくろう!



## 施設の安全性に関する点検

(株)バンダイナムコエンターテインメントでは、建築・電気・消防・筐体などを含め、すべてのアミューズメント施設で定期的な安全点検(注意点検・自主点検)を実施しています。また、キッズスペースや大型遊戯施設においても、法定点検に加え自主点検などの定期点検を実施しています。

### 「ハムリーズ」プレイルームの立体遊具設置検証

安全性の高い遊具であっても、使用方法や設置条件によっては、けがや事故などの思わぬ事態が発生する可能性があります。設置遊具の安全性はもとより、実際に施設に設置された状況での安全性を検証し、安心して施設をご利用いただけるよう取り組んでいます。



立体遊具  
設置検証の様子



### 直営アミューズメント施設での電気設備点検

多くのアミューズメントマシンが稼働する施設では、店内設備の安全点検のほかにも、バックヤードを含む電気設備に特化した定期点検を専門業者の手で実施しています。



## ライブ・イベントのセキュリティ対策

映像音楽プロデュースユニットでは、ライブ・イベントをお客様に安心して楽しんでいただくため、事故の未然防止や、万が一の際に迅速に対応できるよう、ライブ・イベントの運営マニュアルの中に対策や対応方法を詳細に記載し、事前のスタッフミーティングで関係者に周知徹底を図っています。

また、一部のライブ・イベントでは、手荷物検査や本人確認にご協力いただくなどのセキュリティ対策を導入しています。



手荷物検査などのセキュリティ対策の様子



## 安全運転教育

(株)ロジパルエクスプレスでは、採用時の運転適性診断、安全運転教育、添乗教育のほか、職場での教育、エコドライブ研修、ドライバーコンテスト、事故惹起者研修などの集合研修において、ドライバーへの安全運転教育を徹底しています。



ドライバーコンテストの様子

## 適切な商品・サービスの提供に向けた取り組み

「表現の自由」を尊重しながらも、適切な表現のもと商品・サービスの提供が行えるよう、各種研修やグループ間での情報共有を推進するとともに、社外に向けても啓発活動に取り組んでいます。

### 映像パッケージにおける バリアフリー音声ガイドなどの導入

(株)バンダイナムコアーツでは視覚や聴覚に障がいのある方にも映像本編を楽しんでいただけるよう、作品内の背景や人の動き、表情などを音声で解説する取り組みを行っています。

視覚障がい者対応副音声	9タイトル
視覚障がい者対応日本語音声ガイド	3タイトル
聴覚障がい者対応日本語字幕	29タイトル

(2019年3月31日現在)

### 倫理表現に関する研修の 適時実施および情報の集積・共有

各ユニットにおいて、倫理表現に関する各種研修を実施するとともに、さまざまな事例や最新情報を集積し、適切な表現のもと商品・サービスの提供が行えるよう、勉強会の開催や社員向けメールマガジンの配信など、社内共有を推進しています。

### 知的財産保護の取り組み

バンダイナムコグループでは、IP\*が持つ世界観を守り、お客様に安全・安心な商品・サービスをお届けするため、社外のパートナーと緊密に連携し、模倣品対策を日本および海外で進めています。日本では、インターネット販売を含む国内市場の監視や、税関への輸出入差止申立を適宜行うことで、模倣品の早期発見、流入防止ならびに排除を行っています。

また、中国・上海を拠点とするBANDAI NAMCO Holdings CHINA CO., LTD.では、中国のゲーム媒体と共同で、知的財産意識の向上を目的としたオンラインラジオを放送するなど、啓発活動に取り組んでいます。

\* IP: Intellectual Property、キャラクターなどの知的財産



知的財産意識の向上を目的とした  
オンラインラジオ番組収録の様子

## 環境に配慮した取り組み

現在だけでなく次の時代にも「夢・遊び・感動」をつなげていくために、事業活動におけるエネルギーの削減や商品・サービスにおける省資源化など、地球環境への配慮に努めています。

### 環境ラベル「エコメダル」

トイホビーユニットでは、すべての製品を対象に独自の環境基準をクリアした製品に与えられる「エコメダル」認定制度を導入しています。

「エコメダル」は、「製品本体」「容器包装」「取扱説明書その他」の 카테고리ごとに設定した基準を満たせば認定となり、それぞれの商品のパッケージなどにラベルで表示しています。



2018年度の  
エコメダル認定商品  
**132** アイテム

組み立て後  
ずてるランナーを  
約20%削減しました  
(当社従来比)

www.bandai.co.jp/csrkids

認定商品は  
パッケージに記載

### <TOPICS>

#### ガシャポン® カプセルレス商品による新しい価値創出

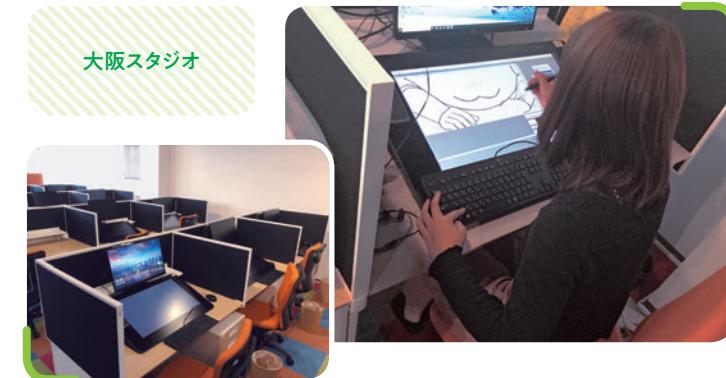
近年、カプセル自体を廃止し、商品そのままの形で排出されるカプセルレス商品が登場し、人気を博しています。カプセルにあたる部分が商品の一部になるという新しい商品価値を生み出しつつ、環境にも配慮した商品としてエコメダル認定しています。2018年度は55点のカプセルレス商品が発売され、だんごむしシリーズをはじめとするヒット商品も生まれました。



## デジタル作画の推進

(株)バンダイナムコピクチャーズでは、デジタル作画導入によるペーパーレス化を推進する大阪スタジオを2018年8月に設立しました。

アニメーションのデジタル化は、それまでの作画用紙の大量使用を抑制するだけでなく、ネットワークを経由した作画の送付が可能となるため、運送によるCO<sub>2</sub>排出量の削減にもつながっています。



## エコドライブ活動コンクールで 国土交通大臣賞を受賞

(株)ロジパルエクスプレスは、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団主催の「平成30年度エコドライブ活動コンクール」で、事業部門の応募件数665件の中から最も優秀な取り組みを行った団体に贈られる「国土交通大臣賞」を受賞しました。長年にわたる独自の環境マニュアルの整備や、デジタルタコグラフを活用した燃費管理と教育の実施、また、ドライバーコンテストなどの取り組みを継続して行っていることが高く評価されました。



## CO<sub>2</sub>排出量削減への取り組み

バンダイナムコグループでは、各事業分野において年度ごとにCO<sub>2</sub>排出量の削減目標を設定し、エコに関する取り組みを通じた削減努力を行っています。また、削減努力を測る指標の一つとして、排出量管理とともに各ユニットによる原単位管理\*も導入しています。

バンダイナムコグループCO<sub>2</sub>排出量



\* 従業員数や延床面積あたりのCO<sub>2</sub>排出量

## サプライヤーと一体となった取り組み

私たちがお届けする「夢・遊び・感動」の質的向上のために、工場における独自の監査・審査の実施や、サプライヤーへの情報発信・共有など、サプライヤーと一体となったサプライチェーン管理の維持・向上に取り組んでいます。

### 各種監査の実施

(株)バンダイでは、バンダイ製品を生産する海外最終梱包工場に対して、新規工場監査とCOC (Code of Conduct: 行動規範) 監査を一元化した「BANDAI Factory Audit」(BFA)を実施しています。「BFA」では、強制労働や児童労働の禁止などを含む8つの基準の遵守を宣言した「バンダイCOC宣言」を基本方針とし、独自の「BFAマニュアル」に基づき、監査を行っています。



中国生産工場での  
BFAの様子



バンダイサプライヤーアワード

### サプライヤーカンファレンス／アワード

(株)バンダイでは、国内外の玩具関連の法改正に伴う安全基準や、独自に定める品質基準の情報共有などを行う「サプライヤーカンファレンス」を毎年実施しています。また、(株)バンダイが設ける評価指標に対して高いレベルを維持しているサプライヤーを表彰する「バンダイサプライヤーアワード」を制定し、取引先と一体となって労働環境や品質面の向上に努めています。さらに表彰されたサプライヤーには、現場での取り組みについて他サプライヤーへ講演を行っていたり、ノウハウを共有しています。

## 社員とともに

バンダイナムコグループでは、従業員が安心して生き生きと楽しみながら仕事に取り組むことができる環境づくりに努めるとともに、環境変化に対応することができる人財の育成にも力を注いでいます。ここでは、その取り組みの一部を紹介します。

### バンダイナムコアワード

バンダイナムコグループでは、ヒット・クリエイティブ・チャレンジなどの観点で優れているさまざまな取り組みに対する表彰制度「バンダイナムコアワード」を毎年開催しています。2018年度のグランプリには、「世界展開の強化」「新たなチャレンジ」「グループ横断での取り組み」といった面が評価され、「ドラゴンボール グローバル拡大チャレンジ」が選ばれました。



バンダイナムコアワード2018  
表彰式の様子

## 「ファミリーイベント」の実施

(株)バンダイナムコエンターテインメントでは、日頃から社員を応援し支えている家族やグループ社員の交流を目的として、本社の一部を活用し、「ファミリーイベント」を実施しています。2018年度はグループ各社の協力のもとグループ会社15社1,000人を超える社員とその家族が参加し、最新ゲームの体験、アスレチック遊具、ヒーローショーなどを楽しみました。



プロジェクト  
メンバー

イベント当日は  
社内をメルヘンな  
世界に装飾



## アジア地域での取り組み

BANDAI NAMCO Holdings ASIA CO., LTD.、BANDAI NAMCO ASIA CO., LTD.、BANDAI NAMCO SINGAPORE PTE. LTD.は2018年11月に3社合同で社員旅行を実施し、合計120人が参加しました。当日はクリスマスパーティーも開催し、会社や部門を超えて、社員同士で親睦を深めました。また、2019年4月からは香港に本社を構えるグループ各社合同で、誕生月の社員をお祝いする誕生日会を毎月1回開催しています。



社員旅行の様子



誕生日会の様子

## (株)バンダイナムコウィルでの取り組み

(株)バンダイナムコウィルは「障がい者の雇用の促進に関する法律」に基づき認定された特例子会社です。バンダイナムコグループの障がい者雇用促進と定着を推進し、グループ各社の事業支援を行っています。社員それぞれの異なる個性を尊重し、個々の可能性を追求し、その能力を生かし成長していける環境をつくりだすこと、そして一人ひとりが業務を通じて社会に貢献していると実感できることを目指しています。



社員旅行の様子

### 教育・研修

「人材教育プロジェクト」チームを設置し、障がいのある社員へ直接指導を行うインストラクターなどを対象に、障がいへの理解を深めるための勉強会を行い、安心して業務に取り組むことができる環境づくりを行っています。

また、在籍型企業職場適応援助者(ジョブコーチ)の資格取得者を増やし、課題解決(就業定着支援)のための専門性の高いサポートも行っています。



勉強会の様子

### スタッフ表彰制度

1年を通しての業務功績、永年勤続(3年・5年・10年)、スポーツや文化の分野での活躍やその活動へのサポートなどを対象として、年に一度表彰を行っています。



表彰式の様子



### 誕生日休暇制度

ワーク・ライフ・バランスの一環として、年次有給休暇の取得推進を行うとともに、誕生日は家族などと大切な時間を過ごしてほしいという思いのもと、特別休暇として誕生日休暇制度を設けています。

2018年度の  
誕生日休暇の取得率

100%



# 次世代を担う人づくりへの取り組み

## 無形文化遺産伝承の取り組み

BANDAI NAMCO Holdings CHINA CO., LTD.では、特殊児童学校において中国の無形文化遺産である凧絵、瓢箪絵、米人形といった遊びを子どもたちに伝承する取り組みを行っています。2018年度は上海市の特殊児童学校3校で実施し、この取り組みが評価され、「2018年度第8回中国公益節」の公益革新賞を受賞しました。

ワークショップの様子



## 子どもたちとの環境活動・活動支援

バンダイナムコグループは、子どもたちが自主的に環境活動や環境学習を行う「こどもエコクラブ」のパートナーとなり、各種活動への協賛を行っています。また、環境学習の場として、グループ社員とその家族も活動に参加しています。



木こり体験の様子

(主催:こどもエコクラブ登録クラブ「報徳楽校」)

### こどもエコクラブとは?

公益財団法人日本環境協会が、環境省の後援および文部科学省の支援のもと、地方自治体や企業・団体と連携を図りながら、子どもたちの環境活動を支援する事業で、全国約1,800クラブ、約10万人が会員となっています。(2019年3月現在)

## おもちゃを題材にした出前授業の開催

(株)バンダイでは、おもちゃを題材にした「おもちゃのエコ」「おもちゃのユニバーサルデザイン」「おもちゃの安全・安心」を学べる無料の出前授業プログラムを関東近郊の小中学校を中心に行っています。また、全国の小中学校や施設でできる教材提供型の授業プログラムも展開しています。

2018年度は全国115カ所、約7,500名の子どもたちに体験いただきました。



出前授業プログラムの様子

## BANDAI FOUNDATION

BANDAI AMERICA INC.では、1995年より、BANDAI FOUNDATIONという財団を通じて地域社会貢献活動を続けています。主にアメリカの子どもたちとその家族がより良い生活を送れるよう、各種イベントや寄付活動を実施し、地域慈善団体の活動を支援しています。

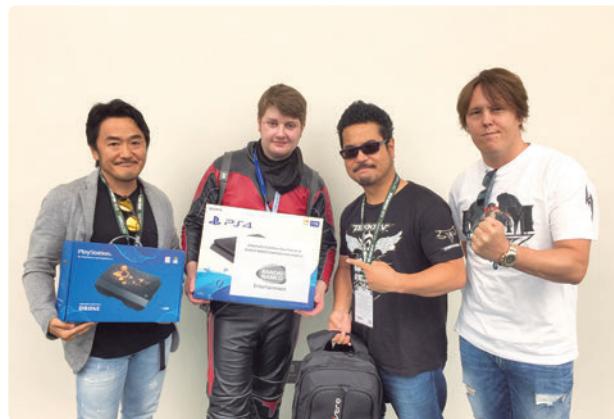


## こども霞が関見学デー

(株)バンダイナムコエンターテインメントでは、霞が関の府庁省が連携して、子どもたちが広く社会を知り、府庁省の施策に対する理解を深めてもらうための「こども霞が関見学デー」に2016年度より継続参加しています。2018年度は「情報通信技術総合戦略室(IT室)」へブース出展し、パックマンに登場するゴーストを自分で作り実際に遊べる「ゴーストメーカー」をお楽しみいただきました。



こども霞が関見学デーの様子



## Make-A-Wish Foundationへの活動協力

BANDAI NAMCO Entertainment America Inc. は、難病と闘っている子どもたちに、楽しい気持ちを届けたいという思いから、非営利団体 Make-A-Wish Foundation および取引先と協力し、子どもたちを訪問してゲームソフトなどの商品をプレゼントしたり、eスポーツ大会に招待するなど、子どもたちの笑顔のための活動を行っています。

## 訪問学習の受け入れ

(株)バンダイナムコアミューズメントが運営するパラエティスポーツ施設「VS PARK」(大阪府吹田市)では、地域の教育機関からの依頼に応え、大学生による職場研究や、中学生による総合的学習を受け入れています。2018年度は桃山学院大学の学生に研究機会を提供したほか、私立高槻中学校の社会学習において、「VS PARK」を課題に挙げた生徒にレクチャーや職場体験を通して研究の場を提供しました。

このほか、バンダイナムコグループでは企業訪問の受け入れ\*を行っています。一例として、(株)サンライズおよび(株)バンダイナムコピクチャーズでは、小中学生を対象に、アニメーション制作やIPプロデュースなどを題材とした学習の場として企業訪問を受け入れ、アニメーション業界の現場の声をお届けしています。

\*受け入れ件数は会社によって異なります。



私立高槻中学校の社会学習



企業訪問の様子



# 地域社会とともに

## BNJ PROJECT

(株)バンダイナムコエンターテインメントでは、地域とともに新しいエンターテインメントを創出し、日本全体を盛り上げる「BNJ PROJECT」において、日本各地の自治体・企業とともに「地域協働」をテーマに取り組んでいます。



山口県周南市「新春アソビ初め2019 in BOAT RACE徳山」の様子(2019年1月)  
イベントには地元で活動する女子実業団バドミントンチーム「ACT SAIKYO」も登場し、  
トップリーグで戦う現役選手たちと市民の皆さんが笑顔で交流しました。

## アニメの舞台となった地域での取り組み

### ガールズ&パンツァー

(株)バンダイナムコエンターテインメントでは、アニメ「ガールズ&パンツァー」の舞台となった茨城県大洗町で「大洗あんこう祭」などに参加し、声優らによるトークショーといったイベントを盛り上げ、地域と連動した取り組みを行っています。



「大洗あんこう祭」  
(2018年11月)内での  
「ガールズ&パンツァー」  
のキャストトークショー

### ラブライブ!サンシャイン!!

(株)サンライズでは、アニメ「ラブライブ!サンシャイン!!」の舞台となった静岡県沼津市の地域活性化を支援しています。2018年は各種年中行事への参加や、公共交通機関のラッピングバスの協力などを行い、地域の方々と一緒に沼津市を盛り上げました。また作品に登場するアイドルグループAqoursが、沼津市のPR大使である「燦々ぬまづ大使」に選出されました。



ラッピングバス

## バンダイナムコグループの被災地支援活動

### グループを横断した取り組み

#### 東日本大震災 被災地支援

バンダイナムコグループでは、2011年より岩手県・宮城県・福島県の各地で、東日本大震災被災地の子どもたちに向けた活動を継続して実施しています。

絵本シリーズ「くまのがっこう」をテーマとした工作教室や、プラモデル教室の開催など、バンダイナムコグループらしさを生かした活動を行っているほか、株主様とともに公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンへ毎年合計1,000万円を寄付しています。この寄付金は東日本大震災被災地の子どもたちへの支援活動資金として活用されています。



岩手県下閉伊郡山田町



宮城県石巻市



福島県相馬市

### 音楽を通じた取り組み

(株)バンダイナムコエンターテインメント、(株)バンダイナムコライブクリエイティブ、(株)ハイウェイスターでは、「みちのくアニソンフェス2018~Eastern Gale」の企画制作や「三陸コネクトフェスティバル2019」にランティスレーベルのアーティストが参加するなど、音楽を通じたさまざまな取り組みを行っています。また、アーティストの公演会場で販売するチャリティーグッズの売上金の一部を、震災や豪雨などの被災地への義援金として、日本赤十字社を通じて寄付しました。



三陸コネクトフェスティバル2019

## 会社情報ほか

### 会社概要

- 社名 株式会社バンダイナムコホールディングス
- 本店所在地 〒108-0014 東京都港区芝5-37-8 バンダイナムコ未来研究所
- 資本金 100億円
- 事業内容
  - バンダイナムコグループの中長期経営戦略の立案・遂行
  - グループ会社の事業戦略実行支援・事業活動の管理

### グループ組織体制



(株)バンダイナムコホールディングス  
BANDAI NAMCO Holdings ASIA CO., LTD.  
BANDAI NAMCO Holdings CHINA CO., LTD.



注：本冊子に掲載している会社のみ記載しています。主要グループ会社の一覧はバンダイナムコホールディングスの公式ホームページをご覧ください。

### 編集方針

「Fun For the Future! バンダイナムコグループのCSR活動」(本冊子)はグループ全体のCSR(社会的責任)に関する具体的な取り組みの事例を、ステークホルダーの皆様に分かりやすく報告することを目的に発行しています。  
「バンダイナムコグループのCSR重要項目」をもとに各ユニットで策定している取り組みとその活動報告、より詳細な情報につきましては、当社公式ホームページでご確認いただけます。

### くまのがっこう

バンダイナムコグループの(株)キャラ研が手がける人気絵本シリーズ「くまのがっこう」は、女の子くまジャッキーと11匹のおにいちゃんくまが繰り広げる日常を描いた物語です。  
“何気ない一日の幸せ”を大切にしたいが、私たちのCSR活動と重なり、ジャッキーをイメージキャラクターとして、CSRコンセプト「Fun For the Future! 楽しみながら、楽しい未来へ。」を広くアピールしています。



## バンダイナムコグループのCSR活動 WEB版のご案内

バンダイナムコグループでは、本冊子の報告内容に加えて、CSRの具体的な取り組み内容についてホームページ上で詳しく報告しています。

### WEB CONTENTS

#### CSRへの取り組みトップ

- 各重要項目における取り組み
- 地域社会とともに
- 社員とともに
- コーポレートガバナンス
- コンプライアンス
- CSRニュース
- CSRライブラリ
- 英国現代奴隷法への対応

#### CSRライブラリ

CSRの取り組み紹介冊子や環境・人事関連情報をまとめたデータベースをご覧いただけます。



### WEB版

<https://www.bandainamco.co.jp/social/index.html>

